



2024年12月25日  
株式会社JMDC

**JMDC、約2,000万人の医療ビッグデータを活用した  
「JMDC 健康経営 KPI ガイドブック」を発行  
～経済産業省「第1回 健康経営推進検討会」の事務局資料に掲載～**

株式会社JMDC（本社：東京都港区、代表取締役社長兼CEO：野口亮、以下「JMDC」）は、集積した国内最大級の約2,000万人の医療ビッグデータのうち、健康保険組合の被保険者約670万人を対象にした分析集「[2024年度版 JMDC 健康経営 KPI ガイドブック](#)」を発行いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

なお本ガイドブックは、国が主導する「日本再興戦略」「未来投資戦略」にて位置づけられた「国民の健康寿命の延伸」に関する取り組みの一つである「健康経営」の促進を目的としております。具体的には、JMDCが医療保険者より許諾を得て取得した匿名加工情報を利用して、健康経営銘柄・ホワイト500・その他に該当する企業群について性年代別に健康診断・レセプトデータを分析しており、その内容については本年12月19日に開催された経済産業省「第1回 健康経営推進検討会」の事務局資料に掲載されるに至っております。

**【発行の背景】**

JMDCは2002年の創業以来、健康保険組合を中心とした保険者の保健事業を推進するため、保険者が保有するデータの分析サービスを基に、多面的・多角的に健康保険組合およびその加入者を支援してまいりました。また2023年6月に発足した、業界団体を超えた健康経営の実践に取り組む企業・団体が集結した「健康経営アライアンス」に代表幹事会社の一社として参画、その参画を皮切りに健康経営の推進・労働寿命の延伸に向け、コーポレートヘルス領域における事業を推進しております。

このような状況の中、健康経営銘柄・ホワイト500などの認定を取得されている複数の企業から、「健康経営銘柄・ホワイト500などの認定法人群別の健康度分析が限定的にしか公開されていないため、その認定取得が本当に従業員の健康に繋がっているのか？」と疑問視する声があがっていることを確認いたしました。また40歳以上の分析については、厚生労働省が公開しているNDBオープンデータ分析サイトにて特定健診の性年代別・都道府県別平均値を見ることが可能であります。40歳未満についてはベンチマークとなり得るデータが存在しない状況でありました。

このような状況を打開すべく、JMDCでは「[2024年度版 JMDC 健康経営 KPI ガイドブック](#)」を発行いたしました。



## 【分析内容のご紹介】

2024年12月19日に開催された経済産業省の「第1回 健康経営推進検討会」の事務局資料②の中でも、経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課長 橋本泰輔氏から「2024年度版 JMDC 健康経営 KPI ガイドブック」の一部分析事例をご紹介いただいております。

以下のHbA1cの分析事例をお示しいただきながら、多くの健診項目において健康経営の成績と従業員の健康は相関関係がありそうだとということをご発表いただきました。

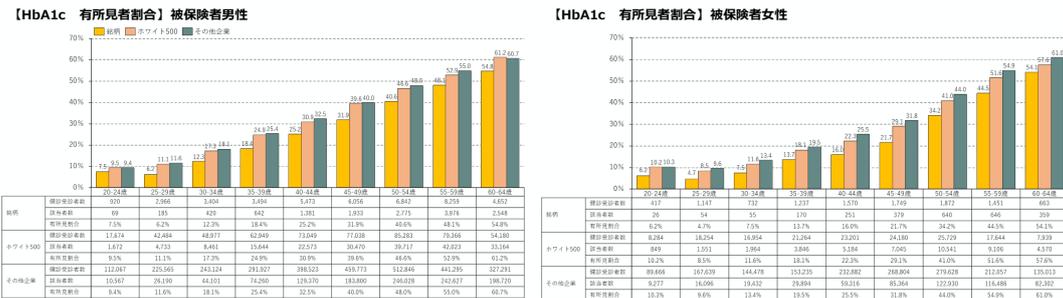
【第1回 健康経営推進検討会 事務局資料②（今年度調査等の状況報告と今後の方向性について）】

### 1 健康経営の可視化と質の向上

## 参考) 従業員の健康状態に関する比較分析

### 健康経営の成績と従業員の健康には相関関係あり

株式会社JMDCの分析によると、健康経営銘柄認定法人、ホワイト500認定法人及びその他の法人の健診結果（検査値、問診等）を比較した場合、**健康経営銘柄認定法人の多くの項目において、有所見率が低い傾向**が見られた。



出典：2024年度版JMDC健康経営KPIガイドブックを基に経済産業省が作成

（出典：第1回 健康経営推進検討会 事務局資料②（今年度調査等の状況報告と今後の方向性について） 2024年12月19日 経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課）

HbA1cが5.6%以上の方の割合はほとんどの年代で「健康経営銘柄群」「ホワイト500群」「その他群」の順で良好（有所見者割合が低い）でした。



## 【検査値 集計結果サマリー ※健康経営銘柄認定企業とその他企業との比較（本ガイドブックより抜粋）】

### 検査値 集計結果サマリー ※健康経営銘柄認定企業とその他企業との比較

各検査項目における有所見率を比較した結果、健康経営銘柄認定企業の方がその他企業と比べ、多くの項目において有所見率が低い傾向が見られた。

健康経営銘柄/その他企業との有所見率の差（年齢全体）

項目名	男性	女性	
腹囲	-4.6%	-4.2%	-5.0%pt以上の差が見られた項目
BMI	-4.5%	-5.2%	-3.0%pt以上、-5.0%pt未満の差が見られた項目
HbA1c	-5.3%	-8.3%	-1.0%pt以上、-3.0%pt未満の差が見られた項目
空腹時血糖	-1.0% <small>但し、若年層では差異が大きい</small>	-2.4% <small>但し、若年層では差異が大きい</small>	0%pt以上、-1.0%pt未満の差が見られた項目
収縮期血圧	-6.6%	-5.8%	+の差が見られた項目
拡張期血圧	-2.5%	-3.5%	
空腹時中性脂肪	-3.1%	-2.3%	
LDLコレステロール	+1.1%	-0.2%	
HDLコレステロール	-0.7%	-0.2%	
GOT (AST)	-2.0%	-0.7%	
GPT (ALT)	-2.6%	-0.9%	
γ-GT	-1.4%	-0.5%	

※年代/性別/項目により集計可能な対象人数が異なるため、結果がばらつく場合がございます。予めご了承ください。  
 ※上記の数値は [健康経営銘柄群の平均値]-[その他企業群の平均値]で算出しており、マイナスになるほど（濃い緑色になるほど）「健康経営銘柄群のほうがその他企業群より有所見率が低い」という見方ができます。  
 ※その他企業：健康経営銘柄及びホワイト500認定企業以外

© JMDC Inc.

● + × ◀ 6

また他の様々な健診項目においても、多くの項目にて「健康経営銘柄」の有所見率が他の群よりも低いという結果になっております。

これにより、健康経営に熱心に取り組む企業の従業員は総じて生活習慣・各種健診値も良く、結果として生活習慣病リスクが低くなり、元気にハイパフォーマンスで働き続けられる可能性が高いことを示す一助となりました。

### 【今後の展開】

本ガイドブックは、健康経営に取り組むあらゆる企業・団体の方々に参照いただくことで、自社の健康課題の特定や目標値の設定に活用いただくことが可能です。また、JMDCが提供しているPHRサービス「Pep Up（ペップアップ）」を用いた健康行動促進（ウォーキングラリーや各種チャレンジ施策）や、健康保険組合向けに提供している特定保健指導や重症化予防プログラムなどの提供を通じ、特定した健康課題や設定した目標値に対するご支援が可能と考えております。また「Pep Up」だけではなく、企業向けに提供している健康管理サービス「Pep Up for WORK（ペップアップワーク）」も含めた包括的なデータ管理・分析ができる環境づくりに加え、メンタルヘルス・女性特有の健康課題・睡眠など、企業が求めるソリューションの提供を推進してまいります。

JMDCでは今後も、年齢にかかわらず長く健康に働き続けられる社会の実現に向け、企業全体の健康経営の実践を底上げするとともに、400を超える健康保険組合様と共に培ってきたノウハウやデータを用いて、企業の健康経営の標準となるデータ分析手法や健康増進・重症化予防に必要なソリューションの開発・社会実装に取り組んでまいります。



### 【2024 年度版 JMDC 健康経営 KPI ガイドブック】

「2024 年度版 JMDC 健康経営 KPI ガイドブック」(無料サンプル版)

以下の URL からダウンロードいただけます。

URL : <https://stories.jmdc.co.jp/kenkokeieiguide>

「2024 年度版 JMDC 健康経営 KPI ガイドブック」(完全版)

有償にてご提供しておりますので、ご希望の方は上記 URL、または担当営業にお問い合わせ  
してください。

※健康経営は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。



**【株式会社 JMDC について】**

医療ビッグデータ業界のパイオニアとして 2002 年に設立。独自の匿名化処理技術とデータ分析集計技術を有しています。12 億 5,500 万件以上のレセプトデータと 6,200 万件以上の健診データ（2024 年 3 月時点）の分析に基づく保険者向け保健事業支援、医薬品の安全性評価や医療経済分析などの情報サービスを展開しています。また、健康度の単一指標（健康年齢）や健康増進を目的とした Web サービス（Pep Up）など、医療データと解析力で健康社会の実現に取り組んでいます。

URL：<https://www.jmdc.co.jp/>

**【本件に関するお問い合わせ先】**

株式会社 JMDC IR 室

TEL：03-5733-5010

Email：[jmdc-pr@jmdc.co.jp](mailto:jmdc-pr@jmdc.co.jp)

（保険者顧客の皆さまは JMDC 担当営業までお問い合わせください。）